

岐阜大学 地域連携スマート金型技術研究センター

概要

ものづくり企業との共同研究、研究成果や構築した技術の地域企業への展開、実践教育プログラムによる優秀人材の輩出を行っています。

部門

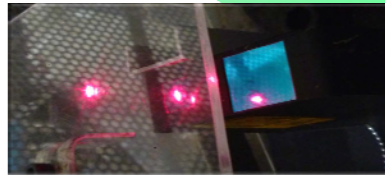
データ解析技術研究部門

センシングと加工・設計・造形へのフィードバック技術の開発を他の研究部門と連携して行う。



加工技術研究部門

各種材料の塑性加工、射出成形、ダイカスト、切削、研磨などの基盤技術開発を行う。



設計技術研究部門

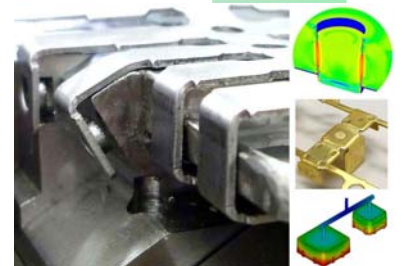
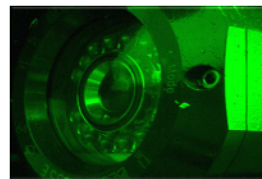
製品や部品の高信頼性設計技術の開発を行う。

3D造形技術研究部門

金属3Dプリンタ等を活用する高性能部品の積層造形技術の開発を行う。

人材育成部門

学生対象の教材開発と実践教育を行う。学生は塑性加工や射出成形の金型設計～量産までのプロセスを学ぶ。



地域連携部門

ぎふ技術革新センター運営協議会、次世代金型研究会等と連携し、センターの研究成果の社会実装と社会人のリカレント教育を行う。

ものづくり企業

(技術開発・人材育成・助成金事業協力)

岐阜大学 地域連携スマート金型 技術研究センター

公的研究機関
自治体

高等学校等教育機関
(ものづくり技術啓蒙活動・人材育成)